

Bonjour à tous. 受講生のみなさまこんにちは。

桜の開花もはじまり、いよいよ春の訪れを感じてきましたね。アンスティチュ・フランス東京の通信事務局前の早咲きの桜も今まさに満開を迎えています。

通信コースの冬学期は終わりを向えました。2017年最初の学期、通信コースでのフランス語学習はいかがでしたでしょうか？受講生の皆さまが実りあるフランス語学習をできたことを大いに期待しております。この調子で、春学期も心機一転、新しいコースに取り組んでがんばりましょう。スタッフ一同、皆さまの春学期へのお申込みを心よりお待ちしております。



## ■ Info pratique 1 – 冬学期のサポートについて

- ▶ メール、FAX、書面での質問：4月15日（土）までに事務局に届いたものまで受付いたします。

\*学期の終わりは質問が集中するため、お時間をいただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

- ▶ コースを問わず、受講生の皆さま全員に今学期の成績証明書を同封しております。ご自身の学習の成果をご確認ください。

## ■ Info pratique 2 – 2017年春学期 通信コースお申し込み受付中！

春学期の開講間近となりました。まだお申し込みをお済みでない方はお早めに！

<b>2017年 春学期</b>	  通信・オンラインコース
期間	4月3日（月）～ 6月22日（木）

- ▶ 学習方法やコース選択に迷われている方は、事務局にお電話またはメールでお問い合わせください。フランス語の質問をお受けしている [soutien@institutfrancais.jp](mailto:soutien@institutfrancais.jp) でも、学習方法の相談などをお受けすることが可能です。
- ▶ 学期がはじまってからの申し込みもお受けしておりますが、余裕を持って学習していただくためにも、できるだけ早くご登録手続きをお済ませください。

お申込みは、カンタン、スピーディー、「通信ブティック」をぜひご利用ください。



[tsushinboutique.com](http://tsushinboutique.com)

《既に2017年春学期へお申込みいただいた皆さま》

2017年春学期のテレフォンサポートのご予約は、開講日の4月3日（月）より受付開始となります。テレフォンサポート開始日は4月10日（月）です。

今学期の Lettre はこれで最後となります。2017年冬学期通信講座をご利用いただきまして誠にありがとうございました。



辞書に載っている単語と言語の関係は、原子と自然の関係に似ています。単語は原子と同じように、すべてのもととなる基本要素です。

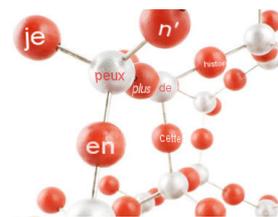
自然界で、原子は決して単体では存在していません。ほかの原子と結びついて分子となり、その分子が生命体を構成します。

単語も同じです。単語は決して孤立しておらず、お互いにひきつけあったり、反発しあったり、決まった方法で配列されたりします。

「成句」と呼ばれるこうした単語の組み合わせが、言語の本当の構成要素です。話すときに役立つのはこうした成句なのです。言語を学ぶということは「コトバの化学」を学ぶことにほかなりません。

このコラムでは、フランス語でよく使われることばの組み合わせを見ていきましょう。ひとつひとつの単語は皆さんがよく知っているものですが、その組み合わせには初めて目にするものがあるかもしれませんね。

口語的なフランス語では、「tête」という単語は「顔」という意味でよく使われます。以下にこの用法の3つの例をみていきます。



表現	例文	例文の訳	*
<b>faire la tête</b>	Allez, arrête de <b>faire la tête</b> !	もう、ふくれっ面をするのはやめて！	<input type="checkbox"/>
<b>faire une tête</b> + qualificatif	Quand il a appris combien il serait payé il <b>a fait une drôle de tête</b> .	彼は自分がいくらもらえるのか知ったとき、驚いた顔をした。	<input type="checkbox"/>
<b>avoir une tête</b> + qualificatif	Ce type <b>a vraiment une tête de tueur</b> .	こいつはまさに人殺しの顔つきをしている。	<input type="checkbox"/>

\* これらの言い回しを知っていたかどうか、自分でチェックしてみましょう。

● その他の様々な例文:

**faire la tête**

J'ai dû dire quelque chose de mal, elle <b>me fait la tête</b> depuis deux jours.	僕がなにか悪いことを言ったに違いない、彼女二日前から僕に怒ってるんだ。
Si tu ne vas pas t'excuser il risque de <b>te faire la tête</b> encore longtemps.	君が謝りにいかないなら、彼はこれからずっと君にふくれっ面をしているかもしれない。
Et si on arrêta de <b>se faire la tête</b> et qu'on discutait plutôt ?	お互いに不機嫌な顔をするのはやめて、話し合うのはどう？

**faire une tête**

Tu <b>en fais une tête</b> ! Qu'est-ce qui se passe ?	浮かない顔してるね！どうしたの？
Ne <b>fais pas cette tête</b> , tout cela n'est pas très grave !	そんな顔しないで、全部そんなにたいしたことないよ！
Depuis que le patron l'a réprimandé il <b>fait une tête d'enterrement</b> .	上司が彼を叱って以来、彼は悲しげな顔をしている。

**avoir une tête**

Je ne le connais pas mais je trouve qu'il <b>a une bonne tête</b> .	彼のことは知らないけど、いい人そうだわ。
À ta place je me méfierais, ce type <b>a une tête d'escroc</b> .	私だったら用心するわ、あいつは詐欺師みたいな顔してるから。
Tu <b>as vraiment une sale tête</b> ce matin, tu es malade ?	今朝はやけに顔色が悪いよ、病気なの？

● チャレンジしてみましょう！

I. 適切な文になるように、右側と左側をつないでみましょう：

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1 Dès qu'il est contrarié            | <b>a</b> il a vraiment une tête d'intellectuel. |
| 2 Avec ses lunettes et sa barbe      | <b>b</b> il a fait une tête désespérée.         |
| 3 Quand il a appris son licenciement | <b>c</b> il se met à faire la tête.             |

II. 空欄に適切な単語を入れてみましょう：

- Je sais que tu es déçu mais ce n'est pas une raison pour \_\_\_\_\_ tête.
- Il \_\_\_\_\_ tête de brute mais en fait il est très gentil.
- Ne \_\_\_\_\_ pas cette tête, ça va s'arranger.



Il **fait la tête**.



Elle **fait une drôle de tête**.



Il **a une tête d'assassin**.

解答：  
1 : c 1 : faire la  
2 : a 2 : a une  
3 : b 3 : fais